

製品名 クレイジースモールDRAW

製品番号 CZSMDRAW

S/N: DW

開発製造 cooyou.org ホームページ <https://cooyou.org/draw>

お問い合わせ先 admininfo@cooyou.org

仕様

インターフェース	マイクロUSB USBバスパワーで動作 マウスとして標準ドライバで動作
ボタン	側面L,R,SW (USB近くからL、中央R、離れたSW)
ジョイスティック	背面アナログ
ディスプレイ	非タッチ0.96インチOLED
機能	パラメータ 射出角度,回転方向速度,回転方向加速度,縦加速度,長さ 横スケール,縦スケール,セグメント長 描画モード: ポリライン,移動,ドラッグ リアルタイム編集: AUTO/Manual,回転方向速度,任意時終了 終了モード: 射出角度,射出角度+回転方向速度,なし 自動描画速度 (LOW,HIGH) ジョイスティック中心点設定 初期化 プリセット9個 (2から5はデモ用初期値)
ケース色	ABS樹脂 黒
幅.奥行.高さ 重さ	46x21x38mm 22g
付属品	取扱説明書 *USBデータケーブルは付属しません
保証期間	3ヵ月 日本製

本体は主にプラスチック素材で出来ておりますので、強い力で押しついたり強い力で操作すると破損の恐れがあります。保証外となりますのでご注意ください。

電源

接続先機器が起動状態で、本機にUSBケーブルを接続するとON

抜くとOFFとなります。

充電専用ケーブルでは動作しませんのでご注意ください。

* マイクロUSBのデータ転送できるケーブルをご利用ください。



(パラメータ入力画面)

曲線を決める基本パラメータ

L/R、ジョイスティックで値変更。SWで決定

Degree : 射出速度 画面に対する線の進行方向の角度

Velocity : 回転方向速度 進行方向に対して左右に曲げる力

Accel : 回転方向加速度 Velocityに対して加わる力

Gravity : 縦加速度 Velocityが0の場合、画面縦方向への力の方向はVelocityに影響される

Length : 長さ スケール100%の線の長さ

最下段は以下の4つがL/Rで切り替わる。SWで決定

* ジョイスティックでLengthを変えることができます。ご注意ください。

DRAW : 描画準備のためにスケール入力画面へ移動

PARAM : パラメータを再設定。フォーカスはDegreeに移動

LOAD : LOAD画面へ移動。プリセットの読み込み

SAVE : SAVE画面へ移動。プリセットの書き込み

(LOAD/SAVE画面)

プリセットから読み込みまたは書き込みが出来る

Lで番号変更、Rでキャンセル、SWで決定

NO : 1から9 (2番から5番はデモ用の値が初期値、変更可)

(スケール入力画面)

曲線の拡大率%。L/R、ジョイスティックで値変更。SWで決定

マイナス値は軸対称に反転

ScaleX : 横スケール

ScaleY : 縦スケール

描画モード LでPOLY、RでMOVE、SWでDRAGを選択

POLY : ポリラインモード 折れ線で描画 (ベクターの場合)

MOVE : 移動モード マウス移動のみ。クリックは別デバイスで行う

DRAG : ドラッグモード マウスドラッグで描画

POLYモードの場合だけ、さらにセグメント長を指定

L/R、ジョイスティックで値変更。SWで決定

Line Segment Length : どのくらいの長さごとに点を打つか

ポリラインは描画終了位置で点は打ちません。キーボード等で確定させてください。

(描画面)

事前にマウスやペンタブを使用して開始点にカーソルを移動させておいて下さい。

LでAUTOモードで自動描画。RでManualモードで押している間描画。

SWで停止、終了

X 画面横軸の開始点からの現在の相対座標。初期値は0。右方向がプラス

Y 画面縦軸の開始点からの現在の相対座標。初期値は0。下方向がプラス

Deg 現在の角度。初期値はパラメータDegreeの値

Velocity 現在の回転方向速度。初期値はパラメータVelocityの値

スライドバー ジョイスティックの現在のスライド状況をバーで表示

Length 現在の長さ。初期値は0。描画停止で最下段にENDと表示される。

AUTOモードとManualモードは描画途中で切り替え可能です。

AUTOモード途中でLボタンでManualモードになりますから、一時停止にも使えます。

AUTOモードとManualモードではパラメータLengthの長さに達すると自動的に停止します。

描画途中でジョイスティックで曲線に変化をつけることができます。

回転方向加速度Accelと同様にVelocityの値に影響します。

ジョイスティックは真横方向が強度が強く、上もしくは下方向に近づくにしたがって

強度が弱くなります。つまり、上半分と下半分で違いはありません。

スライドバーで変化の度合いを確認できます。進行方向に対して左右回転に力が加わります。

スライドした後に、すぐに逆方向へスライドすると、曲がり続けられない描画ができます。

停止すると、ボタンのガイド表示が変わる。

終了モード選択後はパラメータ設定画面の最下段へ戻る

LでNEXT、RでCNTINU,SWでEND

NEXT : DegをパラメータDegreeにコピー

CNTINU : DegをパラメータDegreeにコピー

VelocityをパラメータVelocityにコピー

END : コピーしない

NEXTやCNTINUは曲線を連続して滑らかに接続する場合に使用します。

(起動時の設定)

以下の設定は記憶される

Lボタンを押しながら電源ON

Auto Quickと表示。

AUTOモードでの自動描画速度が速くなる

再度操作を行うとAuto Slowと表示されて元の速度に戻る。初期値はSlow

Rボタンを押しながら電源ON

Joystick Centerと表示。

ジョイスティックの中心点が再設定される。出荷時は未設定

SWボタンを押しながら電源ON

Reset Memoryと表示。

出荷時の設定に初期化される

※ジョイスティックはあくまで、スライドの方向しか検知しませんので、

一定のスライド幅以上にスライドする必要はありません。

スライドを限界まで強く行わないでください。故障の原因になります。軽く操作してください。

左右で検知がアンバランスの場合は、ジョイスティックの中心点設定を行ってください。

製品ホームページに詳しい図入りの解説やチュートリアルがあります。

<https://cooyou.org/draw>